

議会報告会

仙北市議会は、基本条例第7条により、5月17日(木)午後7時から3地区で実施した。

| | | | |
|--------|---|---|--|
| 地区 | 田沢湖 | 角館 | 西木 |
| 会場 | 神代就業センター | 角館交流センター | 西木公民館 |
| 出席議員 | 八柳良太郎 小田嶋忠 荒木田俊一 狐崎捷琅 熊谷一夫 平岡裕子 | 稲田 修 安藤 武 小林幸悦 田口寿宜 佐藤直樹 伊藤邦彦 門脇民夫 | 黒沢龍己 阿部則比古 藤原助一 高久昭二 田口喜義 高橋 豪 |
| 参加市民数 | 6人 | 3人 | 4人 |
| 議会報告 | 報告会趣旨説明 総務常任委員会・教育民生常任委員会 産業建設常任委員会報告 | | |
| 意見交換 | ①税不正問題について（当時の最高責任者の反応。当時の議会の責任は。議会としても精査すべき。返還会について 議会の権能を発揮する。） ②田沢湖・角館観光連盟について（3地区に観光協会があり補助金も拠出されている。連盟にも拠出している、重複することにならないか。効果はあるのか。） | ①震災がれきの受け入れについて（野田村は仙北市よりも裕福と察する。野田村で処理できないか。放射能数値に安全などない。いろいろなデータを集め安全のための検討を。） ②市立病院について（人口の少ない市で2病院を抱えるのは無理。角館病院改築費用はどうなるのか。） | ①市立病院について（田沢湖病院救急再開は可能か。角館総合病院の移転改築場所は落合地区でいいのか。） ②市内保育園の在り方について（開所日を日祝祭日はできないのか。民営化をどう思うか。融通がきけばいい。） ③地域運営体について（一律500万円は疑問。いかに知恵をだすか。課題はあるが否定はしない。） |
| 要望・提言等 | ①道路神代中央線は工事が順調に進んでない。危険箇所もあるので早期に進行を図ってほしい。通学路としても重要道路なので安全に期してほしい。 ②市政を厳しく精査する議会になってほしい。 ③議会報告会の開催がとてもいい。農繁期でもあるが参りが悪い。周知に工夫がほしい。 ④水の問題は企業局ばかりで考えるのではなく、市民も一緒に考える問題である。 ⑤仙北市の農業基本構想をどうするか考えるべき。 ⑥職員の対応が悪い。直すべき点である。 | ①合併してから7年になるので、市民のアンケートをとって、それに基づいた色々なことを実施しなければ市はよくなる。地域エゴが出てくるので、市民が話し合える環境を議会が住民誘導してほしい。 ②議員定数が削減され、議員の選出できない地区もある。当番で議員の方が月一日2時間程度相談日を設けてほしい。 議会報告会を出席者の多い曜日、時間帯を検討する必要がある。婦人会等に特別にチラシを配付する等の工夫が必要。 | ①田沢湖病院の救急再開が難しいとすれば、角館病院移転改築における建築場所については、田沢湖・西木地区に配慮した位置にするべきではないか。 ②市内保育所については、働く者にとっては、日祝祭日が休みとは限らない。サービス業等に従事しているものであれば日祝祭日も仕事であるのが通常。考慮してほしい。子育て世代やこれからの若者にとって住みやすい環境を構築してほしい。 |

(平岡裕子 記)

インターネット議会中継 実証実験終了 9月定例会から本格稼働へ

「仙北市情報共有システム推進委員会」の皆様により行って頂いた、市議会インターネット中継の実証実験が昨年12月定例会から6月定例会までの計3回をもって終了致しました。今回は同委員会の坂本代表から実験の結果得られた課題や対応策について総括して頂きました。9月定例会からは本格稼働が決定しており、今後の参考にして参ります。
(高橋 豪 記)

実証実験を終えて

「仙北市情報共有システム推進委員会」 代表 坂本 洋

仙北市議会定例会（一般質問）のインターネット中継をこれまでに3回、ユーストリームという動画共有サービスを利用して行いました。実証実験では、インターネット回線状況の改善につなげました。多くの方に視聴してもらえ映像解像度の設定、ビデオカメラの設置位置等を検証いたしました。また、仙北市のホームページ上でアンケートを実施してもらい、インターネット中継の改善に繋がりました。音声の明瞭度では、検討の必要がありましたが、議場のマイクシステムが一新されるということで、9月定例会の本格稼働では、より良い状態で視聴できると思います。自宅等で議会を傍聴でき、多くの市民が仙北市議会に関心を持つきっかけになったという点で、この実証実験はうまくいったと言えると思います。



議会中継の様子